

ひとりひとりがかしこく暮らす

かし子さんの消費者トラブル手帳⑦（高齢者編）

問合せ 商工課商工係



こんな一言に気をつけて！

この商品もいいですよ、
これも契約しましょう



病気や健康に対する不安につけこみ、「病気にならない」「病気が治る」などと言って、健康食品や浄水器などを次から次へと契約させます。和服やアクセサリーなどのケースもあります。

【主な商品・サービス】

健康食品、浄水器、化粧品、アクセサリー、和服など

かし子さんからのアドバイス

本当に必要なものか、よく考えて契約を。

- ・健康食品は病気を治す薬ではありません。
- ・販売員が嘘の説明をしたり、大げさな説明をすることもあります。話をそのまま信用しないこと。

資料提供

愛知県県民生活部県民生活課 ☎052(954)6166

【消費生活相談】

何か困ったことが起きたらご相談ください。

とき 第2・3木曜日 13時30分～16時

※電話による相談（☎41-3311）も受け付けます。

ところ 市役所1階相談室2

碧南の歴史へのいざない

NO.6 碧南にも塩田があった

大浜に「塩浜町」という地名があります。かつてその辺りには、大浜村・棚尾村にまたがる塩田がありました。もともと大浜村名義であったので、棚尾村分の塩浜税は大浜村に渡して、大浜村がまとめて納めていました。

明治の税制改革により棚尾村へも課税されることになり、はっきりしなかった塩田の境界などに関して、明治4年（1871年）に「塩浜事件」と呼ばれる訴訟問題が起きています。



△元禄14年（1701年）の
絵図（写）の一部（市所蔵）

問合せ 文化財課内市史資料調査室 ☎(41)4566

大浜村・棚尾村の塩田で産する塩は、「大浜塩」として矢作川の水運と中馬によって信州まで運ばれた時期もありました。

やがて日本でも有数の塩田地帯であった瀬戸内海の塩に太刀打ちできなくなり、明治43年（1910年）9月に塩田は廃止され、「塩浜町」の名だけが残っています。

ちなみに、棚尾の「汐田町」は、以前は「後汐田」「奥汐田」と呼ばれていました。



△八柱神社と製塩場の絵の一部（八柱神社所蔵）